

## 個人情報の保護に関する基本方針

公益財団法人日本ライフセービング協会（以下「本協会」という。）は、個人情報の取扱いが安全かつ適正に行われるよう取り組むことが企業の社会的責務であると考え、以下の基本方針に従って、個人情報を適切に取り扱います。

### 1. 関係法令・ガイドライン等の遵守

本協会は、個人情報に関して適用される法令、ガイドラインその他の規範を遵守します。

### 2. 個人情報の取得について

本協会は、個人情報の取得は適法かつ公正な手段によって行います。

### 3. 個人情報の利用について

本協会は、取得する個人情報の利用目的をできるだけ特定し明らかにします。個人情報の利用は、利用目的の範囲内で行います。

### 4. 個人情報の第三者への開示・提供について

本協会は、次の場合を除き、本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に開示・提供することはいたしません。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合

(3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合

(4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合

(5) 法第 23 条第 5 項第 1 号ないし第 3 号に規定する（委託、事業承継、共同利用）場合（ただし、法第 24 条に定める外国の第三者に提供する場合は除く）

### 5. 匿名加工情報の作成・提供・利用について

(1) 本協会において匿名加工情報を作成するときは、特定の個人を識別すること及びその作成に用いる個人情報を復元することができないようにするため、個人情報保護法その他関係法令の定めにより、本協会は加工基準を設定し、これに従い当該個人情報を加工します。

(2) 本協会において匿名加工情報を作成するときは、その作成に用いた個人情報から削除した記述・個人識別符号や具体的に選択された加工方法に関する情報は、本協会の個人情報保護管理者並びに当該匿名加工情報を作成する個人情報取扱責任者及び個人情報取扱担当者以外の者には接触させないものとし、個人情報保護管理者は、これを確保するため、加工方法等情報を他の情報と分別管理するほか、これを記録する媒体の持出管理、保管場所のロッカー施錠、これを記録するサーバーあるいはファイルへのアクセスに際しての ID 管理・パスワード設定を行う等、個人情報の漏えい防止及び安全性確保に向けた対応に準じ、必要な措置を講じます。

(3) 本協会において匿名加工情報を作成するときは、当該匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目を、第三者に提供するときは、第三者に提供される匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目及びその提供の方法をそれぞれ公表します。

(4) 本協会において匿名加工情報を作成・利用する場合には、当該匿名加工情報を他の情報と照合せず、当該匿名加工情報の作成に用いられた個人情報に係る本人を識別しません。

#### 6. 開示等請求への対応

本協会は、本人から保有個人データの開示、訂正、追加又は削除、利用停止の請求を受けた場合には、本協会の規程に従い合理的な期間と妥当な範囲内でこれに対応します。

#### 7. 安全管理措置に関する事項

本協会は、個人情報の漏えい、滅失又は毀損を防止するとともに個人情報を適切に管理するために、従業者の責任の明確化、個人情報保護規程等の整備、従業者の教育・訓練、漏えい等の事故を防止するための物理的、技術的な対策等の安全管理措置を講じます。

#### 8. 質問及び苦情処理の窓口

本協会は、対応する窓口にいただいた個人情報に関する問い合わせや苦情等に対して、適切かつ誠実、迅速に対応いたします。

制定日 2019年4月1日

公益財団法人日本ライフセービング協会  
理事長 入谷 拓哉